

審議会等の名称	第2回阿見小学校・吉原小学校統合準備委員会
開催日時	平成28年8月24日(水) 午後7時00分から午後7時45分
開催場所	中央公民館 多目的室
記録者	阿見町教育委員会 学校教育課 栗山 和佳奈
出席者	(阿見小学校区) 山口道子 (阿見小学校区の地域代表) 大高悦子, 横山忠志, 久保谷梨絵 (阿見小学校のPTA代表) 高田和信, 山口裕司, 廣瀬毅 (阿見小学校の教職員代表) (吉原小学校区) 海老澤肇 (吉原小学校区の地域代表) 吉田みゆき, 知久仁美, 森本愛, 茅根瞳, 千葉美智子, 青山恵美, 齊藤緋沙子, 中村加代子, 橋本恵, 菑澤久美子 (吉原小学校のPTA代表) 池田直哉, 根本康志 (吉原小学校の教職員代表) (阿見町教育委員会) 菅谷教育長, 大野次長, 朝日学校教育課長 小倉課長補佐, 坂本係長, 植松主任, 記録者
欠席	渡部史恵 (吉原小学校の教職員代表), 糸賀飛鳥 (阿見小学校のPTA代表)
傍聴者	2名
次第	1 開会 2 教育長あいさつ 3 議事 (1) PTA 総務検討グループ (2) 通学体制検討グループ (3) 次回の統合準備委員会 (4) 質疑応答  4 閉会
発言者	発言の要旨

事務局	<p>本日は、ご多用のところご出席を賜り、誠にありがとうございます。</p> <p>定刻となりましたので、統合準備委員会を始めさせて頂きたいと思います。</p> <p>町では、審議会等の会議の議事録を原則公開しています。</p> <p>第1回統合準備委員会の際にも申し上げましたが、会議の内容については、議事録を作成し、町のホームページで公開しますので、あらかじめご了承くださいませよう、宜しくお願いいたします。</p> <p>傍聴希望者は、5名までとなっており、本日は2名の傍聴の方がいらっしゃいます。</p> <p>第1回統合準備委員会のお詫びと訂正がございます。委嘱状交付の際に吉原小学校教務主任 根本コウジ先生の名前を根本ヤスシ先生と読み上げてしまいました。正しくは根本コウジ先生です。大変失礼いたしました。</p> <p>それでは、次第に基づきまして、会議を進めさせていただきます。開会のことばを教育次長の大野利明より申し上げます。</p>
次長	<p>みなさん、こんばんは。仕事の後、夕餉の支度の後、お忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。ただいまから、第2回阿見小学校・吉原小学校統合準備委員会を開催いたします。</p>
事務局	<p>続きまして教育長よりご挨拶申し上げます。</p>
教育長	<p><b>(教育長あいさつ)</b></p>
事務局	<p>次第3の議事の進行は、「阿見町立小学校に係る統合準備委員会規則」第7条第1項の規定により吉田委員長にお願いします。吉田委員長よろしくお願いします。</p>
委員長	<p>議長を務めさせていただきます吉田です。皆様、ご協力の程宜しくお願い致します。着座にて失礼します。</p> <p>それでは、本日の議事に入ります。「阿見町立小学校に係る統合準備委員会規則」の第7条2項の規定により「会議は、委員の総数の2分の1以上の出席がなければ開くことができない。」となっております。本日19名の委員がご出席されておりますので、会議が成立しておりますことを宣言させていただきます。</p> <p>それでは、議事の(1)PTA総務検討グループの取組みにつきましてPTA総務検討グループリーダーの齊藤さんより説明願います。</p>
委員	<p>皆さんこんばんは。PTA総務検討グループの取り組み状況を報告致します。着座にて失礼致します。</p> <p>資料1をご覧ください。PTA総務検討グループでは、7月4日(月)阿見小学校会議室において午後7時から午後9時まで第1回目のグループ会議を開催しました。議事の内容は学用品等について、学校運営等について、PTAの組織及び運営等について話し合い</p>

<p>委員 委員長 委員</p>	<p>ました。</p> <p>協議事項は、体操服の取扱店舗の増店、ジャージ登校、欠席の際の連絡方法、行事や緊急時の駐車場所、PTAの吉原小地区としてのブロック、PTA役員選出方法、記念式典、路線バス利用者数、引き渡し訓練です。協議の結果は、検討中の内容もありますが、資料1に記載してありますが読み上げさせていただきます。</p> <p><b>(資料1の協議事項1～9を読み上げて説明)</b></p> <p>資料にはありませんが、吉原小学校在校中に阿見小学校の体操服を購入したい希望者は経済性を考えて先行買いをしてもよいという意見を頂きました。</p> <p>第2回目のPTA総務検討グループ会議は、7月28日 木曜日 午後7時から午後7時50分まで中央公民館、学習室Aで開催しました。第1回目のグループ会議の結果を吉原小の校内会議で報告したことの確認、第1回目のグループ会議で回答がでなかった質問の回答を求めました。検討中のものが、未だありますので、回答を頂いた後に報告したいと思います。</p> <p>また、阿見小学校で実施したアンケートの内容を確認しました。</p> <p>アンケートにつきましては、本日の資料の2となっております。</p> <p>質問1は統合に不安や心配事等がありますか?という問いに対して「ある」と答えた人が14人、「ない」と答えた人が151人でした。質問1で「不安等がある」と答えた人には具体的な内容を記入して頂きました。</p> <p>自由意見の内容と回答を読み上げます。</p> <p><b>(自由意見と回答を読み上げて説明)</b></p> <p>こちらは2学期が始まりましたら阿見小学校の保護者に配付します。</p> <p>交流事業についてもグループ会議で協議をし、各校とも教務主任を交えて今後、検討するということになりました。</p> <p>以上がPTA総務検討グループが行った会議の主旨となり、本日の統合準備委員会で承認頂きたい事項は、資料1の2番から7番と体操服の先行買いについてです。</p> <p>承認頂けますでしょうか。</p> <p><b>(拍手)</b></p> <p>承認頂きましたので、決定事項とさせていただきます、吉原小の校内検討会議で報告致します。齊藤さん、ありがとうございました。</p> <p>続きまして、通学体制検討グループの取組みにつきまして通学体制検討グループリーダーの千葉さんお願いします。</p> <p>皆さんこんばんは。通学体制検討グループの取り組み状況を報告致します。</p>
--------------------------	---

	<p>資料3をご覧ください。通学体制検討グループでは、8月10日(水)中央公民館 学習室Aにおいて午後7時から午後8時30分まで第1回目のグループ会議を吉原小地区の委員だけで開催しました。これは、吉原小地区の詳細がほとんど決まっていない事、阿見小学校の路線バスを利用している地区である若栗西方と三区下の育成会長と学校教育課が連絡を取っており、10月頃に説明会を開催する事が分かっていたためです。</p> <p>議事の内容は、停留所の位置、乗車人数、バスの種類、運行ルート、安全対策です。</p> <p>資料4に協議した運行経路(案)がありますので、ご覧ください。</p> <p>大砂・福田・中吉原・柏根で1ルート、こちらは定員45名の中型バスを使用します。新山・下吉原・上吉原で1ルート、こちらは定員29名のマイクロバスを利用します。</p> <p>スクールバスの利用条件は、吉原小学校地区および特別区に居住し、阿見小学校に通学する児童となります。急激な変化がない限り、約3年間は、同じルートで行き、ルート上のバス停は毎年、各地区で見直しを図ります。こちらは、あくまでも案ですので、今後、意見が出た場合は、協議していきます。</p> <p>安全対策は、各地区、バス停ごとに対策を立てて頂き、試運転を平成29年度に行います。実際に運転が始まった際には児童が慣れるまでは付き添い、下校時に児童の降り忘れ等がないような対策も検討しています。</p> <p>今後、阿見小学校地区の路線バス利用者との協議を学校教育課で進めていき、吉原小学校の校内検討会議を経て、次回の検討委員会には承認事項として検討して頂けるよう進めていきたいと思っております。</p> <p>以上が通学体制検討グループの経過となります。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p>
	<p>教育課程検討グループは、現在、各校長が原案を練っております。</p> <p>以上がこれまでの各検討グループの経過となっております。</p>
	<p>続きまして質疑応答に入ります。</p> <p>質問がある方は挙手のうえお願いします。</p>
委員	<p>柏根の子ども達のバス代はどうなりますか。</p>
事務局	<p>10月に若栗西方と三区下の育成会長と住民の方をお呼びし、説明会を開催する予定です。吉原小に通う児童は無償という考えですが、柏根から乗車する児童については、現行どおり路線バスと同じような形をとりたいと考えております。</p>
委員	<p>柏根からの距離は何kmになりますか。</p>
事務局	<p>歩いて行く場合はバスの経路と変わってしまいますが、約2.5kmです。</p>
委員	<p>吉原小学区の子どものバス代無償というのは、永久的に無償ということですか。</p>

事務局	永久という保障はできませんが、当分の間は無償と考えております。1年間だけということはありません。吉原小の児童が急激に増えてしまった場合など、色々な想定が考えられるので、永久的にということではないです。
委員	今の予算が永久ではない、町から出せる予算の中で通学に掛ける予算が永久ではないということですか。
事務局	教育委員会としましては、ずっと無償を続けていきたいという考えではありますが、こちらから要望しても予算が認められない場合なども考えると、いつまでと断言することはできません。期限が決められていない無償ということですよ。
委員	最低でも今の在校生が卒業するまでは続きますか。
事務局	5年後から有償にするという話ではないので、教育委員会としては無償を続けていきたいという考えです。
委員	来年1年生になる児童が卒業するまでは、という約束も今の時点ではできませんか。
事務局	教育委員会としては、その期間は無償でいきたいと考えておりますが、お約束はできません。
教育長	教育委員会としては、要望はしていきますけれども、国の文科省と財務省のように町でも教育委員会とお金を管理している課が異なります。町の財源が限りある中で色々な事業を行っていくため、教育委員会のポジションでは今お約束することはできませんけれども、教育委員会としてはこのような経緯があるため、強く交渉をしていく姿勢です。短い期間で有償にならないよう、努力していきます。
委員長	区長さんの方から他に質問等はございませんか。
委員	よく色々と検討されていると思います。自分たちの子どもは大きくなってしまったので具体的なことはわかりませんが、両方の学校の生徒が仲良くやっていた状態にしていった方が良くと思います。海老澤区長とお話をしていたのですが、やはり交流をしていくことです。吉原小は太鼓などをやっているの、阿見小の子どもが見ると凄く興味を持ってくれるのではないかと思います。お互いに刺激を受けるので、1年前からと言わず、今からでも始めていくと、もっと交流が深まって一緒のクラスになった時にじっくりとくるのではないかなと思いますので、交流はなるべく早くの方が良いと思っています。
教育長	よろしいですか。朝は特に問題ないかと思いますけれども、下校について、今の吉原

	<p>小下校時間とバスが各地区に着く時刻というのはそれほど変わりませんか。今よりずっと遅くなるなどはないでしょうか。学校の始業時刻、終業時刻にあわせているのでそこをずらして考えることは出来ませんが、冬場など下校時間は暗いので大丈夫かなと思ったのですが。今までよりは歩く距離は短くなると思いますが。</p>
委員	<p>スクールバスというのは、どこかの業者に委託するのですか。</p>
事務局	<p>はい。町で入札をして契約をします。長期継続契約といいまして、単年ではなく3～5年という契約でいきたいと考えております。バス会社についても、バスがあるところならば良いのですが、バスを購入することもありますので、1年契約にしてしまうと入札に参加してこない場合がありますので、長期の契約で考えております。</p>
委員長	<p>第3回目の統合準備委員会の開催予定を事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>第3回目統合準備委員会は、当初の予定通り、11月中旬頃を予定していますので、宜しくお願いします。</p>
委員長	<p>委員の皆様には議事進行にご協力を頂きましてありがとうございました。以上をもちまして議長の任を解かせて頂きます。</p>
事務局	<p>委員長ありがとうございました。 それでは、閉会のことばを教育次長の大野より申し上げます。</p>
次長	<p>以上をもちまして第2回阿見小学校・吉原小学校統合準備委員会を閉会します。ありがとうございました。</p>